

主催：山形大学



山形大学サステナブルエレクトロニクス地域連携コンソーシアム

キックオフシンポジウム

サステナブルエレクトロニクスが企業経営の明日を拓く

参加費
無料

近年、エレクトロニクス製品のグローバルサプライチェーンにおいて、再生エネルギーを100%利用した製品製造が要求されるなど、環境対応とビジネスを両立する「循環型経済」への対応に迫られています。リソースが限られる地域企業にとって、このグローバルな事業環境変化に、技術革新と企業経営の両面からどのように対応していくかは大きな課題とも言えます。

山形大学では、「有機エレクトロニクスからサステナブルエレクトロニクスへ」をキーワードに、これまで山形大学が強みとしてきた有機エレクトロニクス研究を発展させ、持続可能な社会に向けた新しい研究開発を展開するプロジェクトをスタートさせました。一方で、循環型経済への対応を考えた場合、単なる研究成果の技術移転だけではなく、経済システムにおける持続可能性を見据えた社会実装を意識する必要があります。

これら大学と地域企業が抱える地域課題の解決に一体となって取り組み、地域のイノベーションを実現することを目的として、2026年5月より「サステナブルエレクトロニクス地域連携コンソーシアム」を立ち上げることとなりました。本シンポジウムでは、サステナブルエレクトロニクスに関する最新の産業動向についてご講演頂くと同時に、本コンソーシアムが目指す地域連携の構想や事業計画についてご説明いたします。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

6月9日 火

13:30 - 17:00 受付開始 13:00～
オンライン併用

会場

山形国際ホテル富士の間

(山形市香澄町3-4-5 山形駅徒歩8分)

- JA/パーキング山形市 (立体駐車場)
- 山交ビル第一駐車場 (立体駐車場)
- タイムズポート山形駅東口 (立体駐車場)

定員

150名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費

無料

お申し込み

WEBフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/xm4tVz1hKRTGAKQK9>



基調講演

柏木 大祐 氏 メクテック株式会社 副社長執行役員

松田 文彦 氏 メクテック株式会社 技術本部開発部 部長

メクテックはNOKグループに属する電子部品メーカーで、主にFPC（フレキシブルプリント基板）などの電子部品事業を担っている会社です。進化が早く、変化が激しい電子機器市場で技術の変遷とメクテックがそれに追随し、グローバル企業へと発展した歴史について紹介します。また、日系FPCメーカーとして取り組むべきサステナブルな開発の事例についても紹介します。

特別講演

山口 意 氏 株式会社みずほ銀行 産業調査部

脱炭素やサーキュラーエコノミー等、サステナビリティが求められる社会において日本企業が勝ち残るための戦略の考え方についてお話しさせていただきます。環境変化をふまえたビジネスモデルの変化の必要性に加えて、IOWNに代表される光電融合など、サステナビリティの要求に対応するための新しいテクノロジーについても言及させていただきます。

主催：山形大学

山形大学サステナブルエレクトロニクス地域連携コンソーシアム

キックオフシンポジウム

プログラム

司会：小野 浩幸（コンソーシアム副代表 山形大学特任教授）

- | | | |
|-------------|--|---|
| 13:30～13:35 | 開会挨拶
熊木 大介（コンソーシアム代表 山形大学研究専任教授） | |
| 13:35～13:50 | 主催者挨拶、事業紹介
伊藤 浩志（山形大学副学長・J-PEAKS担当） |  |
| 13:50～14:30 | 基調講演
「メクテックのFPC（フレキシブルプリント基板）ビジネス環境の変遷とサステナブルエレクトロニクスへの取り組み」
柏木 大祐 氏（メクテック株式会社 副社長執行役員）
松田 文彦 氏（メクテック株式会社 技術本部開発部 部長） | 
 |
| 14:30～15:10 | 特別講演
「サステナビリティが求められる社会で日本企業が勝ち残るために」
山口 意 氏（株式会社みずほ銀行 産業調査部） |  |
| 15:10～15:20 | 休憩 | |
| 15:20～15:40 | 事業紹介
「サステナブルエレクトロニクス地域連携コンソーシアム-趣旨と活動計画-」
熊木 大介（コンソーシアム代表 山形大学研究専任教授） |  |
| 15:40～16:00 | 研究紹介
「有機エレクトロニクス/生体界面設計による非侵襲生体内化学センシング」
長峯 邦明（山形大学有機材料システム研究科 教授） |  |
| 16:00～16:20 | 研究紹介
「サステナブル化に向けた 電子人工皮膚技術と循環型フレキシブルセンサ」
関根 智仁（山形大学有機材料システム研究科 教授） |  |
| 16:20～16:25 | 閉会挨拶
飯塚 博（山形大学理事・副学長） | |
| 16:25～17:00 | 名刺交換会 | |

問い合わせ先

山形大学サステナブルエレクトロニクス地域連携コンソーシアム事務局 担当：原・土田
Mail : yu-jpeaks@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
Tel : 0238-26-3025